

令和6年度事業報告書

〔1〕学術講演会・研究会および講習会等の開催事業（公益目的事業1）

1）第120回学術講演会

- ・第120回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行った。

開催日 令和6年11月7日～8日

開催場所 中部大学春日井キャンパス（愛知県春日井市）

一般演題発表

一般発表 137題

口頭発表 18題

ポスター発表 119題

受賞者講演 4題（学術貢献賞2件、奨励賞2件）

特別講演 1題

教育講演 2題

公開シンポジウム 3題（参加者数71名（学生68名、一般3名））

講演要旨集発行部数 900部

参加者数 約600名（内有料参加者464名）

2）特別シンポジウム

- ・開催なし

3）ブロックイベント

- ・第5回 日本食品衛生学会 北海道・東北ブロック セミナー

主 催 公益社団法人 日本食品衛生学会 北海道・東北ブロック

後 援 宮城県

開催日時 令和7年2月28日（金）13：20～16：50

開催場所 スタндарт会議室 仙台一番町ホール店 6階C会議室

内 容 講演（座長 川端淑子）

- 1）食品中の食品添加物分析法改訂の動向および妥当性確認ガイドラインについて（国立医薬品食品衛生研究所 多田敦子 先生）
- 2）食品中の食品添加物分析における妥当性確認の実際
 - ・独自法による妥当性確認とそのポイントについて（秋田市環境部 伊藤功一 先生）

- ・妥当性確認における既存データの活用例（宮城県保健環境センター 曾根美千代 先生）

企業展示

食品添加物分析に関するパネルディスカッション（進行 伊藤功一）

展示企業 6 社

参加者数 56 名（講師 3 名、スタッフ 3 名、展示企業 11 名含む）

情報交換会参加者数 28 名

・近畿ブロック

第 7 回日本食品衛生学会近畿地区勉強会

主 催 （公社）日本食品衛生学会近畿ブロック学会活性化委員会及び理事

開催日時 令和 7 年（2025 年）2 月 14 日（金）9：30～17：45

開催場所 大阪公立大学 I-site なんば（2F カンファレンスルーム）

内 容（午前の部）

- ・食品の試験・検査現場の担当者間における情報共有ワークショップ

（午後の部）

- ・一般発表 7 題
- ・話題提供 3 題

1）芽胞形成細菌による食中毒の制御に向けた細菌学的研究

（大阪公立大学 大学院獣医学研究科教授 三宅眞実先生）

2）保健機能食品の適切利用（国立健康・栄養研究所 食品保健機

能研究部部長 小堀真珠子先生）

3）問われる、健康食品の品質・有効性の研究成果よりー（武庫

川女子大学 食物栄養科学部教授 松浦寿喜先生）

参加者数 午前の部 56 名、午後の部 81 名

3）公開シンポジウム

開催日時 令和 6 年 6 月 7 日 13：00～15：00

開催場所 銀座ブロッサム中央区立中央会館

講演内容 今、改めて考える「食と健康」

1．健康な食生活とヘルスリテラシー 吉池信男（青森県立保健大学）

2．食品における食中毒起因菌制御の重要性 五十君静信（東京農業大学）

参加者数 88 名

4）関連学（協）会との連携および協力

- ・主催 日本食品衛生学会・日本食品微生物学会・日本食品化学学会

「ifia/HFE JAPAN 2024 食の安全・科学フォーラム 第 23 回セミナー&国際シンポジウム」

は下記を開催した。

開催日 令和 6 年 5 月 22 日 13:20～17:00

場 所 東京ビックサイト 南 3・4 ホール セミナールーム 201

内 容 弁当・惣菜の安全性 (Safety of Delicatessen)

・ 平常時・非常時の弁当・惣菜と食品安全文化

一般財団法人日本食品分析センター学術顧問 一色賢司

・ 弁当・惣菜の HACCP の考え方と取り入れた衛生管理－現状と課題－

厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課 HACCP 推進室 高橋室長補佐

・ 米飯に由来する食中毒と微生物の知られざる舞台裏

北里大学 獣医学部 主任教授 胡東良

・ 惣菜工場における食物アレルギー管理

日本ハム株式会社 中央研究所 鶴田慎太郎

・ 弁当・惣菜におけるハードル理論と食品添加物の効果的な利用

三栄源エフ・エフ・アイ株式会社プリザベーションユニット 佐藤課長

参加人数： 74 名

・ 関連学会等への共催・協賛・後援

当学会は、関連学会等、の団体に下記のとおり共催・協賛・後援を行った。

共催 なし

協賛 ・ ifia JAPAN 第 29 回国際食品素材/添加物展・会議 (令和 6. 5. 22-24)

・ 第 51 回日本毒性学会学術年会 (令和 6. 7. 3-5)

・ 日本包装学会第 33 回年次大会 (令和 6. 8. 28-29)

・ 第 31 回日本免疫毒性学会学術年会 (令和 6. 9. 19-20)

・ 標準化と品質管理全国大会 2024 (令和 6. 10. 7)

・ 第 19 回放射線プロセスシンポジウム (令和 6. 11. 26-27)

・ 第 22 回 食品安全フォーラム (令和 6. 12. 6)

後援 ・ 熱測定講習会 2024 (令和 6. 6. 14～8. 27)

・ 第 60 回熱測定討論会 (令和 6. 9. 26-28)

〔 2 〕 学会誌等の発行 (公益目的事業 2)

・ 学会誌等を下記のとおり発行した。

食品衛生学雑誌 (6 冊)	第 65 巻 2 号～4 号	各発行部数	1,750 部
	第 65 巻 5 号～		
	第 66 巻 1 号	各発行部数	1,700 部
食品・食品添加物等規格基準 (抄)		発行部数	500 部
第 120 回学術講演会要旨集		発行部数	900 部

- ・下記を学会 HP に掲載した。

残留農薬等のデータベース

リスクコミュニケーションの動画

〔3〕研究業績に対する表彰事業（公益目的事業3）

- ・令和6年度日本食品衛生学会賞等授賞式を第120回学術講演会において下記の受賞者に対して行った。

「学会賞受賞者」

なし

「学術貢献賞受賞者」

近藤一成(昭和女子大学)「遺伝子組換え食品およびゲノム編集食品と植物性自然毒等に関する食品衛生学的研究」

登田美桜(国立医薬品食品衛生研究所)「自然毒およびヒスタミンによる食中毒の発生動向に関する情報研究」

「奨励賞受賞者」

佐々木隆宏(東京都健康安全研究センター)「食品中の亜硝酸根および硝酸根の分析法開発と改良」

増本直子(国立医薬品食品衛生研究所)「既存添加物の品質確保のための基礎的研究」

- ・食品衛生学雑誌第64巻論文賞授賞式を第120回学術講演会において下記の受賞者に対して行った。

「呈色反応によるツキヨタケの簡易鑑別法開発<ノート>」第64巻第3号p. 108-110 篠原 秀幸 大河原龍馬 長岡 由香 山形県衛生研究所

「カロリーメトリー法を用いたマッシュポテト中における *Bacillus cereus* の最大比増殖速度測定と増殖予測モデルの作成<報文>」第64巻第6号p. 201-205

外川理絵¹ 金川怜美¹ 福本沙弥¹ Fia NOVIYANTI² 細谷幸恵² 小泉大輔¹ 庵原啓司¹ 下平 潤¹ 川崎 晋² ¹マルハニチロ株式会社中央研究所 ²農研機構 食品研究部門

「5,6-ジヒドロチミジンを指標とした植物性乾燥食品の照射履歴の検知<ノート>」第64巻第6号p. 206-213 福井直樹¹ 藤原拓也^{1,2} 古田雅一² 高取 聡¹

¹地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所 ²公立大学法人大阪公立大学研究推進機構放射線研究センター

〔4〕若手研究者育成事業（公益目的事業4）

- ・厚生労働省厚生労働科学研究の若手研究者育成活用事業の補助事業者について、令和6年度は1名を採用した。

〔5〕会員の相互扶助事業

- ・会員限定メールマガジンの配信（月1回配信）
- ・第3回FHS コミュニティ

開催日 令和6年6月26日 14:00～18:00

開催場所 （株）島津製作所 Shimadzu Tokyo Innovation Plaza

テーマ名 食物アレルギー物質の法規制動向と検査技術

講師：国立医薬品食品衛生研究所 生化学部 第三室 爲廣室長

参加人数：15名

〔6〕総会・理事会の開催

- ・令和6年度総会を下記のとおり行った。

開催日 令和6年6月7日 15:00～15:30

場 所 銀座ブロッサム中央区立中央会館

議 案 令和5年度事業報告および決算報告・監査報告

令和6年度役員の選出

その他（報告事項）

1）令和6年度事業計画および予算について

- ・令和6年度理事会を下記のとおり行った。

第1回理事会

開催日 令和6年4月22日 18:00～19:30

場 所 WEB 開催

報告事項 会員数

職務執行状況

議 案 入会者の承認

退会扱い者の承認

活性化委員の異動・変更について

新事務局長について

給与及び旅費規程改訂

令和5年度事業報告案および決算報告案、監査報告

令和6年度通常総会招集通知

令和6年度公開シンポジウム・総会および感謝状贈呈式

令和 6 年度厚生労働省「食品の安全確保推進研究推進事業」に
係る取扱規程

第 2 回理事会

開催日 令和 6 年 6 月 7 日 15:30～16:00
場 所 銀座ブロッサム中央区立中央会館 ホール
議 案 令和 7 年度学会賞等選考委員会委員の選出

第 3 回理事会

開催日 令和 6 年 11 月 5 日
場 所 日本食品衛生学会 事務局/WEB 開催（ハイブリッド開催）
報告事項 会員数
職務執行状況
議 案 入会者の承認
学会活性会員の交代
会計報告の文書化
学会費徴収と会員管理の外部委託
学術講演会開催地および開催候補地
リスコミ事業掲載の今後について

第 4 回理事会

開催日 令和 7 年 2 月 21 日 15:00～17:30
場 所 日本食品衛生学会 事務局/WEB 開催（ハイブリッド開催）
報告事項 会員数
職務執行状況
議 案 入会者の承認
令和 7 年度学会賞等受賞者について
第 65 巻食品衛生学雑誌論文賞について
定款、規定等の変更
編集委員の交代について、謝金規定の改定
令和 7 年度事業計画案・予算案・設備投資の見込み
内閣府よりいただいた指摘に対する回答内容の確認
令和 7 年度感謝状贈呈者

令和 6 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規則する附属明細書「事業報告に内容を補足する重要な事項」は存在しない。